

令和4年1月21日金曜日 「オンライン授業について」

みなさん、こんにちは。今、一年で一番寒い時期を迎えています。この時期のことを暦の上では、「大きな寒さ」と書いて大寒といえます。暦とか、大寒という言葉は、栄養士の蓮見先生が作ってくださっている給食メモでも見たと思います。

さて、急遽オンライン放送を行ったのは、大切なことを皆さんにお伝えするためです。もう、担任の先生やお家の方から聞いていることと思います。

来週の火曜日から金曜日までの4日間、西東京市内のすべての小中学校でオンライン授業を行うことになりました。4日とも午前4時間授業で、給食はありません。オンライン授業を行う理由は、みなさんの健康と命を守るためです。～繰り返す～

今日から全国16の都県で、まん延防止等重点措置が適用となっています。オンライン授業も、まん延防止措置も、新型コロナ拡大を収束させるために、みんなで感染のリスクのある行動を控えようとするものです。不便だし、我慢しなければいけない面もありますが、命を守るために、みんなで協力していきましょう。

火曜日からの4日間は、みなさんのお家がそれぞれの教室になります。離れていても、授業に参加すれば、クラスの友達と繋がることができます。タブレットを使った学習を一生懸命続けてきた成果ですね。今回はクラスだけでなく、学年で受ける授業にもチャレンジしてみようと考えています。楽しみにしててください。

最後に、オンライン授業の合言葉を考えました。

「体は離れていても、心は一つ」

みなさんは決して一人ではありません。オンライン授業の時には、一緒に繋がっている先生や友達のことを思いながら、楽しく学習してください。そして、友達や先生と直接会えないことがさみしかったり、悩んだりすることがあったら、いつでも学校に連絡ください。そして、学校に来てください。相談してください。どの先生方も、スタッフも、校長先生だって、いつでも笑顔で迎えてあげます。